

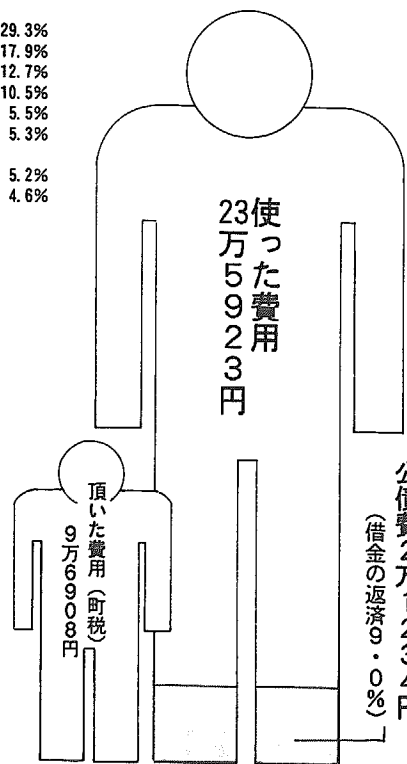
# 平成元年度 決算

57億円の使・みち

町民1人当たりでは町税を9万6908円使ったことになり、23万5923円使ったことになり、差額は国庫の補助金、借金でまかっています。

## 町民1人当たりでは

- 総務費 69125円 29.3%
- 教育費 42230円 17.9%
- 諸支出金 29962円 12.7%
- 土木費 24772円 10.5%
- 衛生費 12976円 5.5%
- 民生費 12504円 5.3%
- 農林水産業費 12268円 5.2%
- その他 10852円 4.6%



道路や下水の整備、小中学校教育の充実など町が各種の事業を行うためには、たくさんのお金が必要です。

町はあらかじめ、お金がいくら入ってきて、それを何に使うのかの計画を年度初めに立てます(当初予算)。必要に応じて修正予算を組みます。平成元年度は46億7000万円です。前年度と比べると、歳入は11億3015万円(24.4%)、歳出は9億9615万円(21.9%)、それぞれ増えています。

この予算をどう使ったかを表わしたのが決算です。歳入(町に入ってきたお金)は57億6872万9532円、歳出(町が使ったお金)は55億4610万2288円でした。前年度と比べると、歳入は11億3015万円(24.4%)、歳出は9億9615万円(21.9%)、それぞれ増えています。

歳入の内訳はページの通りです。歳入のうち、町税や繰越金など町だけでまかなえる財源を自主財源と言います。自主財源で足りない分は、国庫の支出金や町債(町の借金)でまかなうこととなります。これを依存財源と言います。これを依存財源と言います。町債が前年度の5倍に増えています。

## 歳出の内訳

◆総務費 16億2729万円(前年度より+3億9075万円、+31.6%)・役場庁舎増築改装事業費3億724万円(4639万円を平成2年度に繰り越し)・町職員給料6億802万円・職員手当等3億3697万円・町史編さん費920万円・交通安全対策費1907万円・徴税費2357万円・戸籍住民基本台帳費989万円・選挙費901万円・統計調査費233万円・監査委員会費146万円



◆教育費 9億9383万円(+4億2941万円、+76.1%)・小学校費6億1916万円(山田小グラウンド用地取得5億4399万円、山田小地下道建設8333万円など)・中学校費1億2051万円(校舎大規模改造工事8731万円など)・公民館費1331万円・文化

財保護費247万円・緒立遺跡発掘調査費1354万円・青少年問題対策費190万円・図書館費927万円・社会体育費2276万円・学校給食費2432万円



◆諸支出金 7億416万円(+3億63万円、+74.5%)主に将来に備え基金に積立てたもの。・減債基金2億2515万円・教育施設整備基金2億1033万円・福祉施設整備基金1億5000万円・ふるさと創生基金8000万円

◆土木費 5億8418万円(-1億7375万円、-22.9%)・町道の整備2億5026万円・県道の整備(町の負担金)416万円・除雪委託料980万円・都市下水路事業2億530万円(都市排水路改修2983万円)・都市計画委託費891万円(市街地整備計

# 暮らしと町づくりに57億円

平成元年度の町の一般会計の決算がまとまり、昨年の12月議会で承認されました。決算は町の家計簿といえるもので、平成元年4月1日から平成2年3月31日まで、町にお金がいくら入ってきて、何にどう使ったかをまとめたものです。決算額は歳入57億6873万円、歳出55億4610万円、2億2263万円を平成2年度に繰り越しました。

## 自主財源 29億2536万円

◆町税 22億5970万円(前年度より+3億8700万円、+15.3%)町の最大の収入源。好景気の影響で大きな伸び。町民税…11億258万円、固定資産税…10億790万円

◆諸収入 1億8862万円(+4437万円、+30.8%)産業育成資金貸付金元利収入…6229万円、商工業近代化資金貸付金元利収入…3059万円、歳計現金預金利子…3281万円

◆分担金及び負担金 1億6448万円(+531万円、+3.3%)ほとんどが保育料。

◆繰入金 1億5320万円(-2292万円、-13.0%)基金を崩して一般会計に入れるもの。

◆繰越金 8863万円(-758万円、-7.9%)前年度繰越金◆財産収入 5102万円(+1236万円、+32.0%)基金預金利子などの増加により増収。

◆使用料及び手数料 1888万円(-127万円、-6.3%)戸籍住民手数料、黒崎荘使用料など◆寄付金 83万円

## 依存財源 28億4337万円

◆地方交付税 13億1591万円(+2億7203万円、+26.1%)国が国税を一定の割合で地方に配分するもの。

◆町債 8億2360万円(+5億8960万円、+252.0%)町の借金。山田小学校用地取得に4億8950万円、役場庁舎増築に1億6900万円など。

◆国庫支出金 3億3153万円(-1億4665万円、-30.7%)使い道が決まっている国からの補助金。町道改良に7468万円、都市下水に5970万円、など。

◆地方譲与税 1億3910万円(+7073万円、+103.4%)消費譲与税、自動車重量譲与税、地方道路譲与税のいずれも増収。

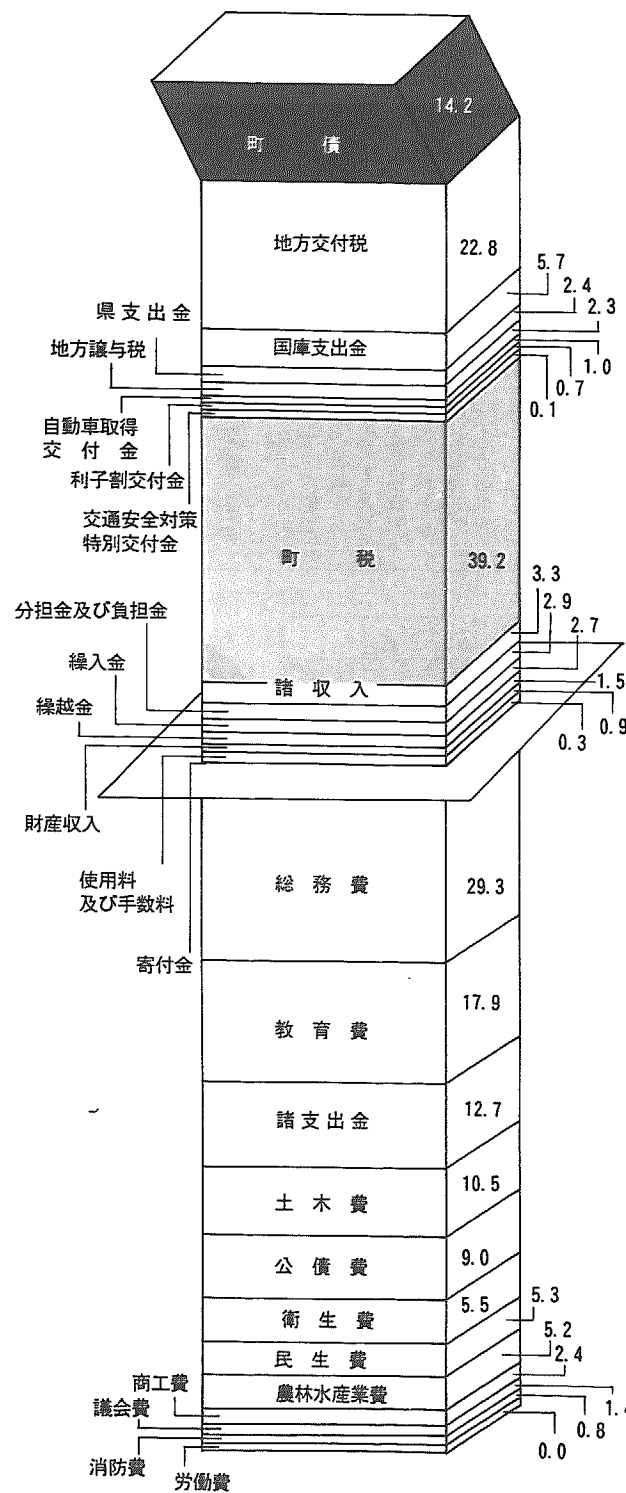
◆県支出金 1億3102万円(-1020万円、-7.2%)児童措置費負担金2165万円など。

◆自動車取得交付金5938万円(+450万円、+8.2%)

◆利子割交付金 3783万円(+2040万円、+162.2%)

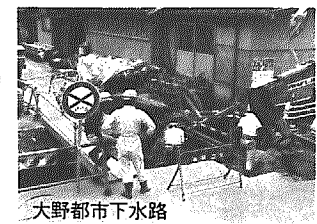
◆交通安全対策特別交付金 499万円(-67万円、-11.9%)

## 歳入 57億6873万円



## 歳出 46億3858万円

画調査、都市計画基礎調査)・公園事業費20万円・前川原ポンプ場管理費1625万円



◆公債費 4億9731万円(+6912万円、+16.1%)町の借金の返済。・元金2億9026万円(繰上償還6548万円)・利子2億695万円

◆衛生費 3億304万円(+3313万円、+12.3%)・新潟地区広域清掃事務組合負担金1億2200万円・ごみ収集委託料等5787万円・予防費(健診など)1902万円・母子衛生費1300万円・環境衛生費684万円

◆民生費 2億9194万円(+1245万円、+4.5%)・社会福祉費(老人福祉、黒崎荘、国民年金など)9219万円・障害福祉費769万円・児童福祉費1億

9206万円

◆農林水産業費 2億8833万円(-1935万円、-6.3%)・農業委員会費1207万円・土地利用型農業経営規模拡大促進事業費218万円・農業振興費2481万円・水田農業確立対策事業費1367万円(うち転作奨励金914万円)・地域農業整備促進事業107万円・農村総合整備事業費1億4104万円(農道、排水路などの整備)・農地費8307万円(土地改良区排水負担金、地盤沈下対策事業負担金など)・農村環境改善センター管理費938万円

◆商工費 1億3453万円(-5004万円、-27.1%)産業育成資金・商工業近代化資金の融資、消費生活改善など

◆議会費 7802万円(+208万円、+2.7%)

◆議員報酬4783万円

◆消防費 4246万円(+302万円、+7.6%)

◆労働費 101万円(-129万円、-56.1%)失業対策労働者補助金など。